



「萬來舎」は1876（明治9）年に三田山上にできた慶應義塾社中のサロン。残念ながら、戦災で焼失してしまいましたが、その後も新たな建物・施設などにこの名称が継承され、その精神を引き継いできました。このコーナーではその名前の由来「千客万来」にちなみ、さまざまなお知らせや記事を掲載しています。

萬來舎

KEIO TECHNO-MALL 2021（第22回慶應科学技術展）

慶應義塾先端科学技術研究センター（KLL）では、研究成果の発信の場として、毎年12月に東京国際フォーラムにおいてKEIO TECHNO-MALL（慶應科学技術展）を開催してきました。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮して、2020年度に引き続きオンラインで開催することとします。「beyond imagination ～スズメ未来へ」をテーマに、産官学連携を通じて研究成果の社会実装による貢献や独創的な研究成果によるイノベーションの創出を目指します。研究成果の紹介のほか、研究者によるショートプレゼンテーションや、ゲストス

ピーカーを招いてのトークセッションなども開催します。詳細は、KEIO TECHNO-MALLのWebサイトで随時発信します。

日時：12月10日（金）10：00～18：00（予定）

※一部の内容については事前公開の予定あり

主催：慶應義塾先端科学技術研究センター（KLL）
（理工学部・大学院理工学研究科・医学部）

URL <http://www.kll.keio.ac.jp/ktm/>

第26回慶應医学賞受賞者決定

慶應医学賞は、毎年、世界の医学を中心とした諸科学の発展に寄与する顕著、かつ創造的な研究業績を挙げた研究者を顕彰しています。医学部卒業生である故坂口光洋氏の寄付をもとに設立された、国内の大学において他に類を見ない顕彰制度です。

今年の受賞者は右の通りです。

関連行事等の詳細は、決まり次第「慶應医学賞」Webサイトに順次掲載いたします。

URL <https://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/>



濡木 理 博士

東京大学大学院理学系研究科 教授
「生命活動において重要な機能分子の
構造生物学的研究」



カタリン カリコ 博士

ペンシルベニア大学医学部 客員教授
「メッセンジャー RNA ワクチン開発に
つながる基礎研究」

各キャンパスの祭

塾生が自ら企画、運営して日頃の研究や課外活動の成果を披露します。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、日程や開催方式などは変更する場合があります。詳細は各実行委員会のWebサイトを参照してください。

秋祭（SFC）：10月23日（土）

四谷祭：11月6日（土）～7日（日）

三田祭：11月20日（土）～23日（火・祝）

※今後開催予定の祭を掲載しています。

学生生活に関するお知らせ

奨学金

□日本学生支援機構奨学金の継続手続きについて（給付奨学金・貸与奨学金受給者）

次年度の奨学金の継続を希望する奨学生は、在籍キャンパスの奨学金担当の案内に従い、手続きしてください。期間内の手続きを怠った場合は「奨学金の廃止（交付打ち切り）」となります。

手続き期間：2021 年 12 月～翌 1 月（予定）

手続き方法：Web 上での「奨学金継続願」の提出

□「高等教育の修学支援新制度」授業料減免の継続手続きについて

「高等教育の修学支援新制度」の支援を受けており、次学期も本制度の授業料減免の継続を希望する学生は、在籍キャンパスの奨学金担当の案内に従い、手続きしてください。期間内の手続きを怠った場合は、授業料減免が停止となります。

手続き期間：2021 年 12 月～翌 1 月（予定）

手続き方法：対象者に別途案内します。

□日本学生支援機構奨学金の返還手続きについて（貸与奨学金受給者）

2022 年 3 月に奨学金の貸与が満期となる奨学生は、10 月から 12 月にかけて返還の手続き（「リレー口座」への加入）を行ってください。なお、返還金は、再び奨学金として後輩に貸与されることになりますので、遅滞なく返還してください。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による家計急変のため、奨学金・経済支援制度の利用を検討されている方は、各キャンパスの奨学金担当窓口までご相談ください。

慶應義塾長賞・小泉体育奨励賞の募集

掲題の各賞について、2021 年度の候補者を募集します。詳しい要件等については、キャンパス内の掲示板や塾生 Web サイトを必ず確認してください。応募には本学教員による推薦書（指定書式）等の提出が必要です。

慶應義塾長賞

この賞の目的は、学生の広範囲な活動のうち、学業成績や体育活動とは別に、学術・芸術・社会活動・文化活動等の多様な分野において、学生の範となる活躍をし、その行為が当人の栄誉であるばかりでなく、慶應義塾にとっても光輝ある業績と認められるものについて、これを広く義塾内外に知らしめ、顕彰することにあります。

対象：学部学生・大学院生による学術・芸術・社会活動・文化活動等に関する活躍で、原則として 2021 年 1 月から 12 月の間に学生の範となる顕著な成果を挙げたことが明らかになったもの。

※ 正課およびそれに準ずる活動は原則対象外（詳細については募集要項を確認すること）。

応募期限：2022 年 1 月 7 日（金）

小泉体育奨励賞

この賞は、人物が優秀、かつ健康であり、スポーツを通じて義塾の名声を高めた体育会所属以外の団体または個人を表彰するために制定された賞です。

対象：学部学生・大学院生のうち、2021 年 1 月から 12 月の間に顕著な成果を挙げた体育会所属以外の団体または個人。

応募期限：2021 年 11 月 15 日（月）

※応募期限以降に大会等が開催される場合は、必ず事前に申し出てください。

〈各賞共通応募・問合せ先〉

各キャンパス学生部・学生課・事務室学生生活担当

編集後記

2020年1月に突如襲来した新型コロナウイルス。それが第1波であった。耳慣れない“緊急事態宣言”が発令され、春先の街中は人影もまばらになったが、やがて国内では収まっていく。しかし冬を前に再拡大し始め、年が明けると緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が連続する。ワクチン接種は外国より開始が遅れたが、春に医療従事者から始まり、一般向けには高齢者からの接種に企業や大学の職域接種も加えて一気に広がっていく。そのさなか1年遅れの東京オリンピック・パラリンピックが開催され、9月半ばを迎えて5つ目の波が収まりつつある。現状のコロナへの対抗は人類の叡智と個人の心掛けの積み重ね。次号発行時、情勢が良い方向に進んでいることを祈る思いである。

(広報室長 高野泰彦)

次号(313号)の発行は
1月1日予定

通 巻 第312号
編集人 高野泰彦
発行人 岩谷十郎
発行所 慶應義塾
2021年10月15日発行

お問い合わせ、ご意見等は下記へお願いします(住所変更は必ず学生部へお届けください)。

〒108-8345
東京都港区三田2-15-45
慶應義塾広報室「塾」編集部
Tel 03-5427-1541(直)
Fax 03-5441-7640
m-juku@adst.keio.ac.jp

※バックナンバーは、Webサイトにてご覧いただけます(2011年以降)。https://www.keio.ac.jp/ja/about/learn-more/publications/juku/

手続き

□休学願の提出について

今年度分の休学願の提出締切日は、11月30日(火)です。休学願の提出にあたっては、学部・研究科によって手続き方法が異なりますので、所属するキャンパスの学事担当部署または事務室の学部・研究科担当に、早めに相談してください。

就職・進路

□就職ガイダンスの開催について(学部3年生・修士1年生対象)

今年度の就職ガイダンスは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンデマンド配信で開催いたします。すでに2022年度卒業予定者向けのガイダンスの配信を開始しており、随時情報を更新します。動画の閲覧方法や今後予定する内容については、下記の塾生サイトよりご確認ください。

URL <https://www.students.keio.ac.jp/com/career/service/guidance.html>

塾生サイトトップページ(自身の学部等選択) > 就職・進路 >

利用案内 > 就職ガイダンス



授業

□秋学期の授業について

引き続き十分な感染防止対策を講じた上で対面授業とオンライン授業の併用を継続します。詳細は、塾生サイト、keio.jp ポータルなどで確認してください。

□三田祭期間中の授業の取扱いについて

11月18日(木)午後から24日(水)は三田祭による休講期間です。詳細は、塾生サイト、keio.jp ポータルなどで確認してください。

□休日の授業について

11月3日(水・祝)「文化の日」は授業を行います。

□学事日程における補講日と代替講義日について

授業回数の確保・調整のため、補講日と代替講義日を設けています。キャンパスや学部・大学院によって日程が異なりますので、塾生サイト、keio.jp ポータルなどで確認してください。